



♪ 語りと音楽

かのん

花音朗読コンサート 2024

没後 10年 古田 足日

おいしいれのぼうけん

1927年11月29日、愛媛県宇摩郡川之江町（現四国中央市）生まれ。2014年6月8日没。
児童文学作家、評論家として活躍された古田足日さん。その魅力を朗読と音楽でご紹介します。



2024年

9/23

(月曜日・祝日)

開場：午後1時45分

開演：午後2時

(午後3時30分終了予定)

会場：秦野市立図書館視聴覚室

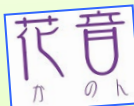
定員：50人(申込み先着順)

★申込受付は9月1日(日)より。お電話もしくは、
直接カウンターにてお申込みください。

申込み・問い合わせ：秦野市立図書館

TEL:0463-81-7012 住所：秦野市平沢 94-1

♪ 入場無料



語りと音楽・花音

めかだ いずみ おおはな かおる
〈朗読〉額田 泉・大花 薫

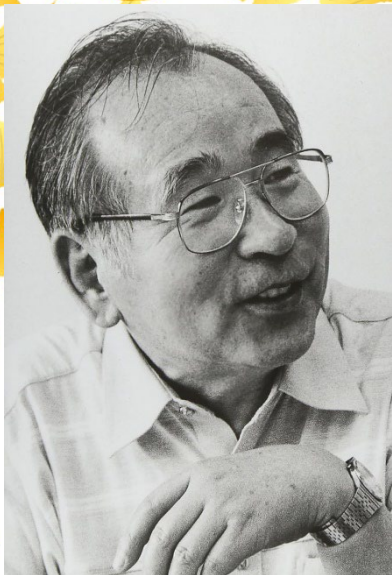
さねちか ふさえ
〈電子ピアノ〉実近 房枝

♪ 花音ブログ <http://ameblo.jp/kanon-2006/>



『おいしいれのぼうけん』

童心社



古田 足日 プロフィール

1927年11月29日、父・拡、母アサエの8人きょうだいの第3子として、愛媛県宇摩郡川之江町に生まれる。

1945年6月大阪外事専門学校(のちの大阪外国語大学)ロシア語科入学。学徒勤労動員先で終戦となる。

49年4月、早稲田大学2年に編入するも生活苦のため休学し、故郷で代用教員となる。翌年、結核のため休職ののち、退職。翌年早大に復学し、早大童話会に入会、鳥越信、神宮輝夫、山中恒、鈴木実らと出会う。1953年『少年文学宣言』を鳥越らと起草・発表。以後 児童文学の評論と、創作を続ける。社会的な問題への発言や行動とともに日本の子どもの読書運動を牽引し、子どもと本と、人々をつなぎ続ける。

1997～2001年日本児童文学者協会会長。1976～80年山口女子大学教授。2007年～「子どもの本・九条の会」代表団。2014年6月8日死去、享年86歳。

古田足日さん、70歳のころ
撮影／伊藤英治
『古田足日さんからのバトン』より

『古田足日さんからのバトン』より引用

花音♪メンバープロフィール

語りと音楽・花音は、2005年10月に結成したナレーターとピアニストのトリオ。神奈川県や都内の文学館、図書館、美術館などで朗読コンサートを展開。ピアノ演奏とともに朗読するスタイルで、多くの朗読ファンを魅了している。



ぬかだ いすみ
額田 泉

〈朗読〉
司会、ナレーション、朗読、話し方講師として活躍中。現在、FMおだわらパーソナリティー。

さねちか ふさえ
実近 房枝

〈電子ピアノ〉
ピアニスト。合唱や管・打楽器の伴奏、ピアノ講師として活躍中。秦野市楽友協会会員。

おおはな かおる
大花 薫

〈朗読〉
TV番組、CMやVP、DVDなど、様々な分野でのナレーションを中心に活躍中。



♪秦野市立図書館では花音朗読コンサートを平成20年から開催し今回で17回目となります